

「アジア諸語の言語類型と社会・文化的多様性を考慮した CEFR
能力記述方法の開発研究」
— 研究成果報告書 (2018 - 2020) —

目 次

はじめに	研究代表者 富盛 伸夫
第一部 研究成果：論文・研究ノート	
[論文] Putting CEFR into Malaysian English Language Education	Stefanie Pillai 1
[研究ノート] CEFR Companion Volume の複文化能力の適用 — 「商品購入」場面の比較分析から—	根岸 雅史 7
[研究ノート] カンボジア語の買い物の会話例	上田 広美 29
[論文] ラオス語初級会話学習書の比較研究 — 文化的社会的特質に着眼して—	鈴木 玲子 35
[論文] 社会・文化的要素を踏まえたタイ語教授法に関する一考察 — 一人称表現・呼びかけ表現を事例として—	スニサー ウィッタヤーパンヤーノン (齋藤) 49
[研究ノート] マレー語教科書における人称代名詞と代名詞代用表現	野元 裕樹 67
[研究ノート] 韓国語の社会文化的特性に基づいた コミュニケーション機能別の言語項目表の試み — 日本語話者のための大学教材開発の予備的考察—	南 潤珍 77
[研究ノート] ベトナム語オンライン授業の覚え書き	田原 洋樹, グエン・ホアン・ミン 89

[研究ノート] KANDA×TUFUS 英語モジュール「アジア英語版」にみる 社会的・文化的特質：インド、フィリピン、マレーシア版を中心に	矢頭 典枝	99
[研究ノート] マカオのポルトガル語系話者（マカエンセ）の エスニシティ研究に関する調査報告	内藤 理佳	115
[研究ノート] 海外の日本語学習者の動向からみえてくること －2018 年度海外の日本語教育機関調査結果をもとに－	藤森 弘子	121
[研究ノート] 高大接続と複言語教育 －大学入学共通テスト、文科省の複言語推進事業、 英語以外の外国語検定試験－	山崎 吉朗	133
第二部 総論：課題研究の総括と展望		
日本における CEFR 受容を問い直す －CEFR 受容への批判と富盛科研の取り組みを対置しつつ－	栢田 清	153
言語・文化・社会から見た CEFR 評価 －現代日本の社会課題問題解決に向けて－	峰岸 真琴	171
CEFR 思想の根底にあるものを考える －積極的受容と無関心との間で－	富盛 伸夫	191
第三部：本科研課題研究の概要と活動報告		
科学研究費助成事業 基盤研究（B）（2018 年度–2020 年度 研究課題/領域番号 18H00686） 「アジア諸語の言語類型と社会・文化的多様性を考慮した CEFR 能力記述方法の開発 研究」の概要と活動実績（2018–2020）	研究代表者 富盛 伸夫	229